

水島地区石油コンビナート総合防災訓練の実施について

岡山県石油コンビナート等防災計画に基づき、水島コンビナート地区における災害を想定し、事業所自衛防災組織と防災機関が一体となって、発災時の迅速かつ的確な応急対策を実施し、関係機関相互の連携と総合的な防災活動の強化を図ることを目的に、次のとおり訓練を実施する。

記

- 1 訓練日時 平成20年11月27日(木) 13時～14時15分
- 2 訓練場所 株式会社ジャパンエナジー水島製油所(倉敷市潮通二丁目1番地)
- 3 訓練主唱 岡山県石油コンビナート等防災本部
- 4 参加機関 岡山県、岡山県警察、倉敷市、倉敷市消防局、水島海上保安部、岡山労働局、日本赤十字社岡山県支部、水島コンビナート地区保安防災協議会(株)ジャパンエナジー水島製油所
- 5 参加規模 車両：29台、ヘリコプター：1機、人員：285人
- 6 事故想定
南海トラフを震源とする大規模な地震により
 - (1) 潤滑油製造装置の第2水素化精製装置の反応塔入口配管から原料油及び水素が漏洩し火災となった。
 - (2) 硫化水素吸収塔塔頂受槽の液面計点検中であつたため、硫化水素ガスが漏洩し、2名が負傷、13名が中毒症状を示した。
 - (3) 地震により津波が発生し、来襲の恐れがある。
- 7 訓練項目
 - (1) 事故発生通報伝達訓練
 - (2) 初期緊急措置訓練
 - (3) 高所カメラによる屋外タンク点検訓練
 - (4) 自衛防災隊の出動及び防災訓練
 - (5) 公設消防隊の出動及び防災訓練
 - (6) 共同防災隊の出動及び防災訓練
 - (7) 警察、消防及びジャパンエナジーによる現地指揮本部等の設置訓練
 - (8) 消火訓練
 - (9) 情報収集訓練
 - (10) 事故・災害広報訓練
 - (11) 救出救護訓練
 - (12) ガス検知訓練
 - (13) 津波情報収集訓練
 - (14) 防災相互無線による指揮訓練